

◇北陸同朋運動推進協議会の第六回総会・研修会開催

去る四月二十一日（金）西本願寺高岡会館礼拝堂に於いて北陸同朋運動推進協議会の第六回総会・研修会が開催された。

この会は、同朋運動の推進のために各教区との連携と連帯を深めることを目的として富山・高岡・石川・福井教区の有志が中心となって立ち上げられたもの。

総会では、設立五周年記念事業として、八月二十九日（火）に、西本願寺高岡会館礼拝堂を会場に、人権をテーマとした落語で活躍されている露の新治さん（落語家）の、「人権

落語」記念講演会を開催することなどが報告・承認された。

研修会では、講師の大西聡さん（部落解放同盟中央本部総務部長、中央執行委員）による、「部落差別解消法の今日的意義と課題―北陸の状況を交えて―」をテーマとした講演が行われ、積年の課題であった差別を禁止する法律「部落差別解消推進法」（通称：部落差別解消法）が制定されたことは大きな



一歩であり、運動の成果であるとしながらも、違反したとしても罰則規定がないことなどの問題性を指摘、この法律を実効性のあるものにしていくには行政に任せきりにするのではなく、私たち自身の働きかけや運動への取り組みが不可欠である、とされた。

◇高岡教区仏教壮年会連盟結成四十周年記念行事

来る七月八日（土）午後一時三十分（十二時三十分受付開始）より高岡教区仏教壮年会連盟結成四十周年記念行事をウイング・ウイング高岡4階ホールにて開催いたします。

記念講演は、本願寺派布教使松月博宣さん、アトラクションは、平高校OBの方による麦屋節を予定しております。

参加については、事前に入場整理券が必要です。各单位仏壮または高岡教区仏教壮年会連盟事務局（高岡教区教務所）にお問い合わせください。詳細につきましては、同封のチラシをご覧ください。

西本願寺高岡会館
永代経法要のご案内

下記の通り高岡会館の永代経を勤めます。
お誘いあわせてお参りください。

日時：7月21日（金）

日中―午前10時・逮夜―午後1時半

法話：高岡教区布教団布教大会

日中； 村上昂文氏

（水波組西養寺）

青木哲隆氏

（新湊組覚円寺）

逮夜； 福田慶隆氏

（五位組廣濟寺）

安達秀憲氏

（川上組空泉寺）

※お昼にお斎（お弁当）を準備しております。午前・午後あわせてお参りください。

高岡教区社会問題研修会（公開講座）

テーマ 薬物依存の実態とその克服に向けて

講師 林敦也さん（富山ダルク施設長）

1. 日時 6月27日(火)14時～15時40分
2. 会場 西本願寺高岡会館礼拝堂
3. 参加費 無料
4. 主催 本派矯正教化連盟名古屋管区支部連絡協議会

趣旨

浄土真宗本願寺派では、刑務所等の矯正施設の収容者を対象とした宗教教誨活動を行っております。

教誨師は本派矯正教化連盟に所属し、各管区ごと（高岡・富山・石川・福井・岐阜・東海教区は名古屋管区に所属）に交流や研鑽を目的とした研修交流会を開催しております。

現在、覚せい剤に代表される違法薬物・麻薬による汚染は全国的に深刻な問題となっています。平成27年度では覚せい剤取締法違反で収容された受刑者は全受刑者の27.8%（法務省調べ）にもものぼり、その受刑者のうち64.5%が再犯であるというように高い再犯率を示すデータもあります（厚生労働省調べ）。

その更生の大きな妨げとなるのが強い依存性と後遺症です。そこで薬物依存症からの回復の手助けと社会的自立を目指した活動に取り組んでおられる富山ダルク施設長の林敦也さんをお招きして、薬物依存症の実態と、その脱却のためには何が重要なのかを、自ら実践しておられる取り組みをもとにご講義頂き、今後の矯正教化活動の一助としたいと思います。

また、今回のテーマは教誨師の方々だけでなく、普遍的な社会問題であること、また教誨師という仕事を広く知っていただくという観点から保護司の方々やその他有縁の方々にもご自由に参加していただく公開講座とさせていただきます。

ご多忙の折とは存じますが、何とぞ上記趣旨をお汲み取りいただき、ご参加いただきますようお願い申し上げます。（詳細・日程は別紙チラシをご覧ください）

全戦没者を悼み平和を願うつどい2017

テーマ 未定

内容 第1部 全戦没者追悼のつどい 第2部 平和を願うつどい

講師 松井久子氏（映画監督）

日時 8月9日（水）午後6時30分～9時30分 会場 西本願寺高岡会館1F 礼拝堂

「全戦没者を悼み平和を願うつどい2017」では、映画「不思議なクニの憲法」の監督、松井久子氏をお招きし、講演を行います。また8月5日(土)午後、夕刻と2回に渡り、「不思議なクニの憲法」の上映会を行います。詳細は次号にてお知らせいたしますが、皆さまのご参集をお願い申し上げます。

◇御同朋の社会をめざす運動のコーナー

本年度教区委員研修会について

去る五月十七日午後、西本願寺高岡会館にて、教区委員会委員、同専門委員、組長、組主幹、組副主幹を対象とし三十五名参加のもと、恒例の教区委員研修会が開催されました。

本年は、教区諸事業の見直しの一環で従来の一週間の日程をあらため、初めての半日日程での開催となりましたが、研修①「組活動の現状と課題について」、研修②「これからの『運動』の方向性を考える―」一〇年、二〇年後の日本社会で求められる僧侶像・寺院像答申書』について―」の二部構成で開催されました。

研修①では、最初に「チームとしての組が重要。さらに、『どんなチームなのか?』ということ、お寺の寄り合い、寺院中心の発想から抜け出し、外から見ても『運動体としてのチーム』であるということが判る、そのことがより重要になっているのではないかと」と立川証主幹(川上組)が問題提起をされ、それを受けての話し合いでは、特に組連研の現状や今後のあり方などが中心に話し合われました。

続いての研修②では、昨年末に宗報誌上で発表された『一〇年、二〇年後の日本社会で求められる僧侶像・寺院像答申書』の内容を元に研修が持たれました。

問題提起の冒頭、津山玄亮教区委副委員長から参加者に「この答申書を読まれたことがありますか?」と尋ねられ、僅か数名の方が手を挙げられたことを確認された上で、今後の課題を考える研修材料として取り上げるとの経緯説明がされました。津山副委員長は同答申書では、様々な外部環境の変化を分析されるなかで宗派の今後の重大な方針が示されていることを説明。その上で「まず、そもそも『社会から求められる』ことと『選ばれる』ことは同じな

ののでしょうか? 最大多数から選ばれることと、多様な個の苦悩に応えることは違うし、この内容では、これからの宗門は市場経済原理に基づいた新自由主義的な価値観に率先して合わせていく様子しか見えません」「『感動を与える法話・儀礼』とは何でしょうか? また、それは育成システムの変更や厳格化で可能になるのでしょうか?」「宗派の管理と統制の強化は、寺院・僧侶の画一化につながるのでは?」と問題提起をされました。この問題提起を受け、各参加者の間で活発な協議が行なわれ、「ご門徒の声が反映されていない」「宗派から私たち僧侶が全く信用されていないように感じられる」といった声が聞かれました。

ご講師の井上慶永さん(連研中央講師)は話し合いを受けて、「私たちは変わらなくてはならない」という問題意識を『外部の目』を通して訴えているのだと思います。一方で、私たちの教団は『本願寺にとっていいか、悪いか、というとらわれ』の中で永く動いてきた歴史がありますが、そのことの問題を同朋運動のなかで学んできたのだと思います。江戸時代に成立した寺壇制度は『支配・被支配』の制度です。寺壇制度が無くなったから、これから新たな『支配・被支配』の構造を作りましょう、ということであってはなりません。あらためて考えなくてはならないのは『教えにたった僧侶・寺院』ということではないかと思えます」と所感を述べられました。

高岡教区「御同朋の社会をめざす運動」推進委員会では、この数年来、「これからの僧侶・寺院のあり方」について様々な形で研修を行ってきましたが、今回、さらに大きなポイントを迎えた様に感じました。今後さらに各組での研修に繋げ運動推進の課題を明確化、共有化していきたいと思えました。

【高岡教区教区主幹 浜野信宏】

◇これからの日程（6/19～7/21）◇

6月	教区・財団行事	教化団体・組行事
19	次期教学財団役員打合せ	
20		連区門徒推進員連絡協議会（高岡）
21		仏壮第3回実行委員会
23		講社役員会 ヤスクニ委員会
24		まことの保育研修会 ブロック仏青年連絡協議会（東海）
26	聖典セミナー（第3回）	寺女役員会 ヤスクニ学習会
27		管区矯正研修会 富山龍谷教学会議定例
28	財団理事会・評議員会 教学研究室	高寿会総会
29		
30	教学研究室公開講座 「親鸞聖人の実像に学ぶ」 公開講座②	
7月		
1		真宗入門講座
4	臨時教区会	
8		仏壮結成40周年記念行事
14	常例法座	ヤスクニ学習会
21	会館永代経	

☆お知らせ☆

「法輪せんべい」販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。
一袋二枚入りで価格は次の通り

- ・特大箱（175袋） 8,300円
- ・大箱（36袋） 2,300円
- ・1組（10袋） 500円

お申込み先は・・・高岡市東上関446 高岡教務所内
（寺族青年会担当）
Tel.(050) 5587-7708(代表)
Fax.(0766) 21-5152

ラジオ放送～西本願寺の時間～

『みほとけとともに』

北日本放送（KNB）・738kHz.

- ◎毎週土曜日（本山制作）午前6:15～6:25
- 第2・4日曜日（富山・高岡制作）午前6:00～6:10

◎6/24（土）：小池 秀章 氏

（本願寺派布教使・山口県教證寺衆徒）

「みんな違って、みんないい」

□6/25（日）：篠島 敏信 氏

（高岡教区関野組長楽寺）

◎7/1（土）：吉村 隆真 氏

（本願寺派布教使・熊本県良覚寺住職）

「「お盆」は宗教的な反省会」

◎7/8（土）：吉村 隆真 氏

（本願寺派布教使・熊本県良覚寺住職）

「いつまでも支えてくれる仏さま」

□7/9（日）：未 定

（富山教区）

◎7/15（土）：前田 至法 氏

（本願寺派布教使・広島県善法寺住職）

「未 定」

◎7/22（土）：前田 至法 氏

（本願寺派布教使・広島県善法寺住職）

「未 定」

【西本願寺高岡会館7月の常例法座】

ご講師： 旭 勲 氏

（新潟教区）

ご講題：『私 のための願 い』

午後1時20分頃からビデオ上映、2時からお正信偈六首引のお勤めです。どうぞお誘いあわせてお参りください。